

# 地球環境を守る かごしま県民運動 推進大会

私たちの日常生活や事業活動において、電気や燃料の消費、自動車の使用、ごみの排出など、身近なところから地球環境の保全のための実践活動に取り組み、かけがえのない地球環境を守り育てて、次の世代に引き継いでいきましょう。

- と き 令和6年6月28日(金) 14:00~16:30
- ところ 鹿児島県市町村自治会館4階ホール  
(鹿児島市鴨池新町7番4号)

## 地球環境を守るかごしま県民運動推進会議

### 構成団体

県衛生自治団体連合会, 県漁業協同組合連合会, 県子ども会育成連絡協議会, (一社)県商工会議所連合会, 県商工会連合会, 県森林組合連合会, 県生活衛生同業組合連合協議会, 県石油商業組合, 県地域女性団体連絡協議会, 県農業協同組合中央会, 鹿児島都市ガス協議会, (株)山形屋, 九州電力(株)鹿児島支店, (一財)県環境技術協会, (公財)県老人クラブ連合会, (福)県社会福祉協議会, (一社)県銀行協会, (一社)県建設業協会, (公社)県工業倶楽部, (一社)県自動車整備振興会,(公社)県トラック協会,(公社)日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会, 県市長会, 県町村会, 県議会, 県教育委員会, 鹿児島県 他 合計159団体

### 事務局連絡先

鹿児島県環境林務課地球温暖化対策室 (鹿児島市鴨池新町10-1 TEL: 099-286-2586)  
鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター (鹿児島市七ツ島1-1-5 TEL: 099-284-6013)

# プログラム

- 開 会 ..... 14:00
- 会長（知事）あいさつ ..... 14:00～14:05
- 環境保全活動優秀団体等表彰 ..... 14:05～14:25  
始良市高齢者クラブ連合会加治木支部  
網掛川漁業協同組合  
鹿児島県立錦江湾高等学校LPⅡビオトープ班  
垂水中央生活学校  
特定非営利活動法人霧島ふるさと命の森をつくる会 ※五十音順
- 活動事例発表 ..... 14:25～14:40  
・ 環境保全活動優秀団体表彰受賞者
- 説 明 ..... 14:40～14:50  
・ デコ活に取り組んでみませんか？  
～脱炭素につながる新しい豊かな暮らし～  
・ 熱中症特別警戒アラートの運用について
- 講 演 ..... 15:00～16:30  
演 題  
気候変動の影響とその適応について  
講 師  
国立環境研究所気候変動適応センター センター長  
肱岡 靖明 氏
- 閉 会 ..... 16:30

# 令和6年度環境保全活動優秀団体等表彰受賞者

※五十音順

## 始良市高齢者クラブ連合会加治木支部（始良市）

活動年数：約45年

同団体は、431名で構成。  
杉の苗を約400本植樹して、「老人の森」と名付けて、45年間にわたり杉林の管理・育成に努めている。  
「老人の森」は防災林としての役目を果たすなど環境保全活動に寄与している。

## 網掛川漁業協同組合（始良市）

活動年数：約6年

同組合は、46名で構成。  
網掛川の産卵場整備作業、漁場の管理といった整備保全や外来魚の駆除、ウナギの生態調査といった生態系の維持、保全活動を実施している。  
また、「川辺で遊ぼう」と題して河川の生物調査や水質調査、水力発電に関する勉強会の実施や、河川ごみのモニタリング調査及び回収も実施している。

## 鹿児島県立錦江湾高等学校LPⅡピオトップ班（鹿児島市）

活動年数：約3年

同班は、12名で構成。  
校内で発生する自然ごみを「マルチング材」として活用し、廃棄・焼却する燃やせるゴミの量や排出されるCO2を削減し、SDGsに貢献している。

## 垂水中央生活学校（垂水市）

活動年数：約23年

同団体は、10名で構成。  
家庭でできる生活排水対策に努めているほか、環境に影響の少ない自然分解性の高い洗剤を購入するよう市民に呼び掛ける運動を実施している。  
また、廃棄された傘を再利用したエコバッグの作成・販売を行うほか、エコバッグを病院・老人施設へ寄贈するといったボランティア活動も実施している。

## 特定非営利活動法人霧島ふるさと命の森をつくる会（霧島市）

活動年数：約14年

同団体は、24名で構成。  
植物生態学者故宮脇昭横浜国立大学名誉教授に習い土地本来の多種類の樹種をポット苗として育て、密植・混植し「いのちの森」づくりを実施している。  
また、絶滅危惧種である「ノヒメユリ」等の植生調査や保護活動も実施している。

## 講演

### 講師プロフィール

## 肱岡 靖明（ひじおか やすあき）氏

- ・2023年から国立環境研究所 気候変動適応センターのセンター長を務め、気候変動影響とその適応策評価のためのモデル開発に関する研究に取り組んでいる
- ・東京大学大学院 客員教授を併任
- ・IPCC第二作業部会第五次評価報告書第24章の統括執筆責任者、IPCC1.5℃特別報告書第3章代表執筆者。主著に『ADAPTATION アダプテーション[適応]気候危機をサバイバルするための100の戦略』がある



# 地球環境を守るために、私たちにできることから始めましょう！

## 家庭編

### 1 電気、水、燃料の削減にチャレンジ

- 適正な室温管理に努めます（冷房時28℃、暖房時20℃を目安）。
- 食卓に積極的に県内産・地元産を取り入れます。
- 電気製品の購入に当たっては、環境性能の高い製品を選びます。

### 2 車からのCO<sub>2</sub>排出量削減にチャレンジ

- 公共交通機関や自転車、徒歩での移動を心がけます。
- 週1日は、家族でノーマイカーデーに取り組みます。
- エコドライブを心がけて運転します。
- 車を購入するときは、環境性能の高い車を選びます。
- 宅配の再配達防止を心がけ、1回で受け取るようにします。

### 3 廃棄物の減量化やリサイクルにチャレンジ

- 買い物はマイバッグ持参で出掛けます。
- 簡易包装のものや詰め替えのできる商品を選びます。
- 環境物品の購入に努めるとともに、廃棄物の発生の抑制、再使用並びに再生利用に努めます。
- 宴会・会食等においては、「30・10（さんまる・いちまる）運動」の呼びかけを行い、食べきりの実践に努めます。

### 4 川や海的环境保全にチャレンジ

- 流し台のゴミは、こまめに取り除きます。
- 使い古したてんぷら油などは、水に流さず、回収等に協力します。
- 洗剤や石けん、シャンプーは適量を使用します。

### 5 自然環境の保全にチャレンジ

- キャンプや登山など自然と触れ合う際には、空き缶などのごみを持ち帰ります。
- 野生生物は採取せず、見て楽しみます。
- 身の回りの動物や植物などの自然観察を行い、将来の環境について考えます。
- 豊かな郷土の環境づくりのため、地域活動やボランティアに取り組みます。

## 事業所編

### 1 電気、水、燃料の削減にチャレンジ

- 適正な室温管理に努めます（冷房時28℃、暖房時20℃を目安）。
- 職員に対して省エネを呼びかける張り紙を掲示します。
- 電気使用量や水道使用量の年間削減目標を設定します。
- 環境マネジメントシステム（環境に配慮した事業活動を自主的に進めるための目標を定め、継続的な改善を図る仕組み）の導入に努めます。

### 2 車からのCO<sub>2</sub>排出量削減にチャレンジ

- 公共交通機関や自転車、徒歩での移動を心がけます。
- 週1日は、職員のノーマイカーデー運動に取り組みます。
- エコドライブを心がけて運転します。
- 車を購入するときは、環境性能の高い車を選びます。
- オンライン会議等を積極的に利用し、車の利用を最小限にします。

### 3 廃棄物の減量化やリサイクルにチャレンジ

- 簡易包装のものや詰め替えのできる商品を選びます。
- コピー用紙の年間削減目標を設定します。
- デジタル化により、ペーパーレスの推進に努めます。
- 環境物品の購入に努めるとともに、廃棄物の発生の抑制、再使用並びに再生利用に努めます。
- 宴会・会食等においては、「30・10（さんまる・いちまる）運動」の呼びかけを行い、食べきりの実践に努めます。

### 4 カーボン・オフセットにチャレンジ

- どうしても削減できないCO<sub>2</sub>排出量については、かごしまエコファンド制度等を活用したカーボン・オフセット（埋め合わせ）に取り組みます。

### 5 自然環境の保全にチャレンジ

- 緑化や清掃など、自然環境の保全に係るボランティア活動などに取り組みます。
- 事業の展開にあたっては、地域固有種や、生物多様性の保全など、環境への影響について配慮します。